アルゴリズム 第3回授業 "基本制御構造 順次処理・分岐処理" (教科書 Page 13-20)

山口雅樹 (CISSP)

本日の進め方

- 基本制御構造
- ・疑似言語プログラムの書き方
- ・流れ図の書き方
- Training 1-1 (Page 15)
- 分岐(選択)

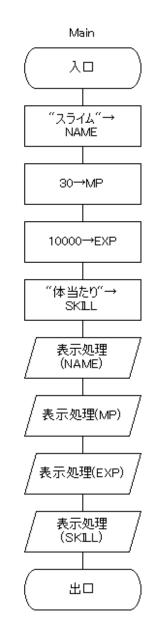
1-3 基本制御構造 (WIKIより)

プログラムの構造は次の3の制御構造から成り立っております。 これを基本制御構造といいます。

順次 (上から実行) 選択(分岐) 繰り返し(ループ)

プログラムの宣言部と処理部、フローチャート

/*)対は宣言部分となる */ ○ブログラム名:Monster |○文字型:NAME ○整数型:MP,EXP /*一行にまとめてもOK */ ○文字型:SKILL |/* 処理部分*/ |●NAME ← "スライム" |**●**MP ← 30| **|●**EXP ← 10000 |●SKILL ← "体当たり" |●表示処理(NAME) |●表示処理(MP) │●表示処理(EXP)│ |●表示処理(SKILL)| デバッグメッセージ / 出力: 実行.. スライム 30 10000 体当たり



Exmapleと練習問題 (Page 15)

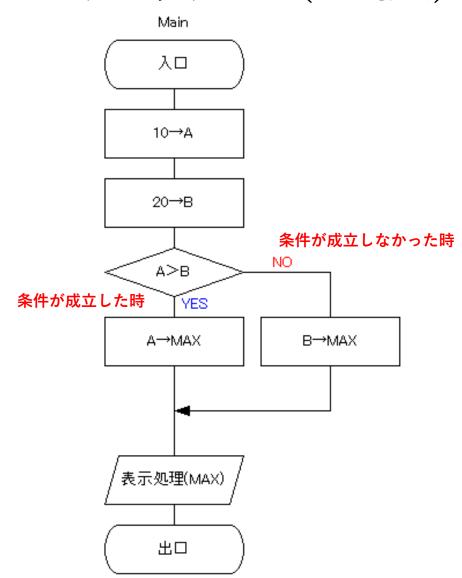
```
A=5,B=2なら
A+B は 8
A-B は 3
A x B は 10
A ÷ B は 2 (2.5となるが、整数で表示)
A % B は 1 (2 あまり 1)
```

★あまりは mod (A,B)とも表示する

教科書 15ページの答え

| * SARA Ver. 1.0.0.1 | | - | - 🗆 | × |
|--|--|---|-----|-----|
| ファイル(<u>F</u>) 編集(<u>E</u>) | コンパイル(\underline{C}) $^{\wedge}$ ルプ(\underline{H}) | | | |
| i 🖺 📂 🔙 % 📭 | 🖺 🔊 ୯ 👫 🕨 🔟 🖼 🚱 | | | |
| ○プログラム名:Traini ○整数型:A,B,C,D,E | ng1-1 /* 教科書 15ページ */ | | | |
| | | | | |
| ●表示処理(A) ●表示処理(B) ●表示処理(C) ●表示処理(D) ●表示処理(E) | | | | |
| デバッグメッセージ / 出力: | | | | |
| 実行 1 2 3 5 2 | | | | |
| | | | | |
| Ready. | 位置 = 161 ~ 161 行 = 17 ~ 17 文字数 = 161 | | | .:: |

分岐2(選択)



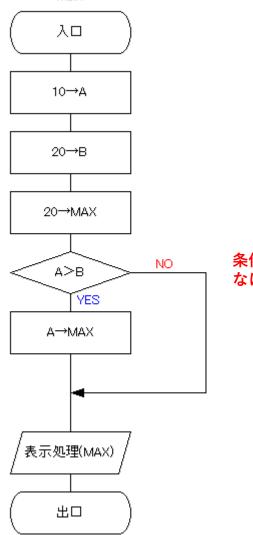
```
○プログラム名:分岐 /* 教科書 18ページ */
○整数型:A,B,MAX
●A ← 10
●B ← 20
AA>B
   ♠MAX ← A 条件が成立した時
   ●MAX ← B 条件が成立しなかった時
│●表示処理(MAX))
デバッグメッセージ / 出力:
実行..
20
```

分岐2 (選択)

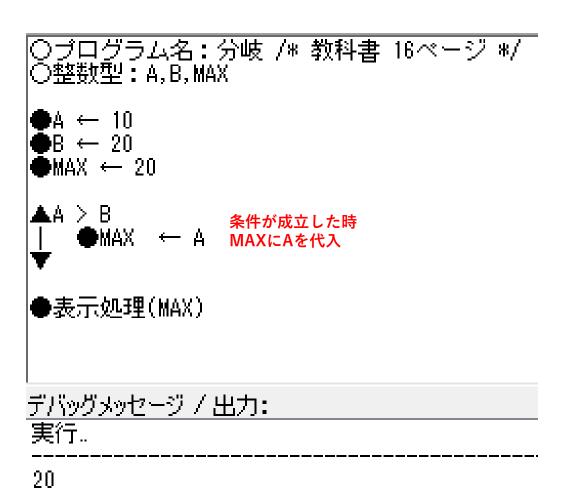
Main

条件が成立した時

MAXにAを代入



条件が成立しなかった時は なにもしない。



Exampleと練習問題(Page 17)

○ブログラム名:分岐 /* 教科書 17ベージ */ ○整数型: A,B,ABS

●表示処理(ABS)|

○プログラム名:分岐 /* 教科書 17ページ */ ○整数型: A,B,ABS ●A ← 10 ●B ← 20 ●ABS ← A - B

●表示処理(ABS)

複合条件 (論理演算子 and)

```
〇プログラム名:分岐 /* 教科書 18ベージ */
〇整数型:AGE
○文字型:DIV
|●AGE ← 25|
                条件2
    条件1
 L AGE≧20 and AGE≦ 29
| ●DIV ← "A" 処理1
   ●DIV ← "B" 処理2
●表示処理(DIV)
デバッグメッセージ / 出力:
実行..
```

| 条件1 | 条件 2 | 処理 |
|-----|------|--------|
| 0 | 0 | 処理1を実行 |
| 0 | × | 処理2を実行 |
| × | 0 | 処理2を実行 |
| × | × | 処理2を実行 |

複合条件 (論理演算子 or)

```
○プログラム名:分岐 /* 教科書 18ベージ */
○整数型:AGE
○文字型:DI∀
♣AGE ← 15.
    条件1
           条件2
lacktriangle AGE < 10 or AGE > 20
   ●DIV ← "A" <u>処理1</u>
   ●DIY ← "B" 処理2
◆表示処理(DIY)
```

| ナハックメッセーソ / 出刀: | |
|-----------------|--|
| 実行 | |
| | |

В

 条件1
 条件2
 処理

 ○
 処理1を実行

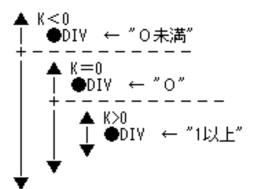
 ×
 処理1を実行

 ×
 処理1を実行

 ×
 処理2を実行

多分岐の記述例

○プログラム名:分岐 /* 教科書 20ベージ */ ○整数型:K ○文字型:DIV



●表示処理(DIV)

デバッグメッセージ / 出力: 実行.. 0未満

○プログラム名:分岐 /* 教科書 20ページ */ ○整数型:K ○文字型:DIV l**●**K ← 0. **▲** K<0 ◆DIV ← "O未満" ▲ K>0 - ●DIV ← "1以上" |●表示処理(DIV)|

| デバッグメッセージ / 出力: |
|-----------------|
| 実行 |
| 0 |

○ブログラム名:分岐 /* 教科書 20ベージ */ ○整数型:K ○文字型:DIV l**●**K ← 15 **▲** K<0 ◆DIV ← "O未満" ▲ K>0 I ●DIV ← "1以上" ●表示処理(DIV)

デバッグメッセージ / 出力:

実行..

1以上

ドリルで復習!